

平成 24 年度再評価対象事業 (事業採択後、一定期間 (5~10年) が経過した時点で継続中の事業又は未着工の事業)

番号	事業名 (路・河川名等)	事業目的	事業概要	事業の進捗状況	事業を巡る社会経済情勢等の変化	費用対効果の要因の変化	コスト削減や代替案等の可能性	再評価理由	対応方針 (事業継続)	備考
	急傾斜地崩壊対策事業 (佐留志地区) 事業主体：県 事業地：江北町	佐留志地区は、佐賀県中央部の杵島郡江北町に位置し、付近にはJR長崎本線(肥前山口駅)、国道34号線(江北バイパス)が通っており約60戸の人家が密集している地区である。 当該地区の背後には高さ25m、傾斜50°の急傾斜斜面が迫り、過去3回の災害が発生していることから対策工の実施が急務とされていた。 このため急傾斜地崩壊防止施設の設置等を行うことで、家屋60戸、町道上惣新宿線を保全することを目的とし事業を進めている。	工期：H14~24年 総事業費： 全体事業：L=680m ・法枠工 A=12,500m ² ・立入防止柵 L=242m ・水路工 L=220m	全体事業費：5.5億円 H23年度迄：5.2億円 進捗率：95%(H24年度完了)	事業採択時と比較して大きな変化はみられない。	事業採択時と比較して大きな変化はみられない。 ・B/C=3.60	(コスト削減) 法枠工において、表層の薄い小崩壊や部分崩壊が想定される箇所について簡易吹き付け法枠工を採用しコスト削減を図っている。	新規着手より10年が経過	継続 ・未整備箇所(施工中)を整備することで、人家6戸の保全となる。 ・事業区間については一連の急傾斜面であるため、未整備箇所も含めた一体となった整備を行うことで事業目的の人家60戸、町道を保全し事業効果が発現されることや、地区住民に対する事業の公平性の観点からも事業継続(H24年度事業の実施)が必要である。	H24年度完了

